

# 脳血管内治療後における大腿穿刺部合併症とVerifyNowの関連調査についてのお知らせ

脳血管内治療とは、脳の病気に対してカテーテルにて行う治療のことです。

脳血管内治療後における合併症として、術後塞栓症、穿刺部出血、造影剤・金属アレルギーなどがあります。また、治療される患者様の多くは抗血小板薬を内服されています。中でもクロピドグレルという薬の効き具合を調べる検査にVerifyNow（ベリファイナウ）というものがあります。今回、脳血管内治療後における大腿穿刺部合併症とVerifyNowの関連を調査することになりました。

この調査により、大腿穿刺部合併症をおこしやすい要因を明らかにし、今後の看護を行う上で役立てたいと思っております。

## 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2014年1月から2017年11月の間に脳血管内治療（コイル塞栓術）をおこなわれた患者さんを対象としています。調査対象期間内に入院した患者さんの診療録から、既往歴や採血データ、穿刺部出血の有無などについて統計学的に解析を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

## 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

## 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

総合6階病棟 看護師 林田 桃花

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000（代）

